広報 おだわら
No.585
発行　小田原市役所　〒250 小田原市荻窪300番地　編集　広報課（☎33－1261）

平成4年（1992年）8月15日

人口・世帯		（7月1日現在）
人口	195,675人	（前月比＋66人）
世帯	63,395世帯	（前月比＋28世帯）

楽しみながら 夏休み 子ども 動く市政教室

今月七日、夏休みの一日を利用して、小学生のみなさんに、市の施設や、市役所の仕事を見てもらおうと、五十二人を乗せてマイクロバス二台が、市内へくりだしました。

見学したのは、水産庁場、石垣山一夜城歴史公園、終末処理場、市長室、市議会議場。

説明に熱心に耳を傾け、たくさんの質問もとびだしました。自分たちの生活や、小田原のまちのことを見つめ直すきっかけになったでしょうか。

みなさんと行政とで、住み良い、いきいきしたまちにしていきましょう。

市長と対面し喜ぶ子どもたち

私も1日看護婦さん

女子高校生121人が参加

七月末から八月初めまでの五日間、小田原市立病院を舞台に、女子高校生百一十一人が「一日看護体験」に挑戦しました。

白衣を着たった女子高校生たちは、「憧れてたの」と、うれしそう。それでも、実際の患者さん相手の洗髪、食事介護などの実習にはいると、真剣な面持ちに。患者さんからかけられた、「ありがとう」の言葉に、照れて答える姿は最高に輝いていました。

一日を終えて、「看護婦になりたい」、「来年受験します」など頼もしい感想がよせられました。

この中から、一人でも多くの看護婦さんが誕生するといいな。

血圧測定の実習をする女子高校生たち

小田原城薪能

申込みは往復はがきで

◆日　時　9月25日㈰
・開場　午後4時
・開演　午後5時30分
（8時30分終了予定）
◆会　場　小田原城六守閣広場（雨天の場合は市民会館大ホール）
◆演目・主演者
・能「高砂」
・狂言「鶴賀」
・能、「食満留衆」
・観世、花昭、梅若盛義、善竹十郎ほか
◆入場料　3000円
◆前売券入場方法　往復はがきの往信用裏面に「小田原城薪能前売券申込み」、返信用表面に受取人の住所氏名を記入してお送りください。はがき1枚で1人の申込みとします。

○あて先　〒250小田原市城内1－21　小田原商工会議所内　小田原市観光協会
・開演　午後5時30分
（雨天の場合は市民会館大ホール）
◆会　場　小田原城六守閣広場
◆申　込　前売券は9000枚で、申込み多数の場合は8月25日必に抽選を行い、当選者には前売券購入手続をはがきでお知らせします。
◆前売券の発売　前売券は現金と引換へ同時にお渡しするか入金と同時にお送りします。9月11日までに引き換へるかメは送金してください。
◆当日売り入場券
先着100人に発売（雨天の場合は発売しません）
◆問い合わせ　観光協会☎0465－22－1521
〒250小田原市城内1－21　小田原商工会議所内　小田原市観光協会
・問合　午後5時30分終了予定
（8時30分終了予定）
◆会　場　小田原城六守閣広場（雨天の場合は市民会館大ホール）
◆演目・主演者
・能「高砂」
・狂言「鶴賀」
・能、「食満留衆」
・観世、花昭、梅若盛義、善竹十郎ほか
◆入場料　3000円
◆前売券入場方法　往復はがきの往信用裏面に「小田原城薪能前売券申込み」、返信用表面に受取人の住所氏名を記入してお送りください。はがき1枚で1人の申込みとします。
◆問い合わせ　観光協会☎0465－22－1521
〒250小田原市城内1－21　小田原商工会議所内　小田原市観光協会
・問合　午後5時30分

(仮称)図書館東館 今秋建設に着手

現在の図書館に隣え、新たに南鴨宮一丁目地内に(仮称)図書館東館を建設します。工事は、今年の秋に始まり、平成六年夏の開館を予定しています。

現在の図書館は、城址公園の中にあり、落ち着いた雰囲気の図書館としてみなさんに親しまれています。しかし、みなさんのニーズが多様化し、新しい視点に立った図書館サービスが求められるようになってきました。

このような状況を踏まえ、市民の代表などでつくられた、小田原市立図書館整備検討委員会に平成元年度から二年度に設置され、将来の図書館整備について検討された結果、図書館機能構想としてまとめられました。

この構想を受けて、今回、建設する(仮称)図書館東館は、「小田原市図書館建設整備委員会」の提言を基に貸出機能を重視した図書館として整備します。

東館では、図書の貸出・返却、利用手続きなどのコンピュータシステムを導入することで、利用手続きが簡素化します。

将来は、現図書館や現在計画を進めている地域センター市民図書室などとコンピュータでつなぐことにより、身近な市民図書室などでも図書の予約や貸出・返却ができるようになります。

また、16ミリフィルムや映写機等の貸出業務をはじめとする視聴覚ライブラリーは、クラシック音楽を主としたコンパクトディスクや児童に人気のあるアニメなどのビデオの視聴スペースを設け、収集資料を充実させます。

建物は、地上二階建て、鉄筋コンクリート・部分鉄骨造り で延べ建築面積は五千六百五十七・二二平方メートル、デザインは周囲の環境にあわせるように工夫します。特に屋根は、箱根連山、井沢山系の山並みをイメージする予定です。

◆問い合わせ 図書館建設係 ☎0465-(23)3155(代)

(仮称)図書館東館建設予定地

鴨宮駅より徒歩10分

(仮称)図書館東館完成予想図

主な施設内容

階数	区分	概要
3階	機械室	
2階	視聴覚コーナー	ビデオコーナー (専用10ブース・兼用5ブース、最大利用40人) リスニングコーナー (専用5ブース・兼用5ブース、最大利用20人) スタジオ・テポロトリー (ビデオ等の作成・編集の場)
	視聴覚室	映画会、人形劇、講演会等の開催(最大180席)
	創作室	児童を主とした工作、実験等や成人向けの創作活動の場
	集会室	最大100人 (展示室としても利用できるよう整備する)
	点訳・対面朗読室	目の不自由な人に対する点字訳室・対面朗読の場
1階	公開図書コーナー	図書冊数10万冊(成人7万冊、児童3万冊)
		ブラウジング(軽読書)コーナー、読書コーナー
		レファレンス(参考図書)コーナー、
		閲覧(学習)コーナー
		こどもクラブ室
		(親子で読み聞かせ、ゲーム等で遊ぶ場)
		グループ研究室
		(児童・生徒がグループで学習等を行う場)
	書庫・作業室	車積載用図書の書庫及び編成作業室
	図書整理室	事務室と兼用

※自動車駐車場(92台)、自転車置き場(100台)

「今、私たちのくらしを見直す」～現在のくらしと'60年代のくらし～をテーマに

『みんなの消費生活展』

◆日 時 9月5日(土)～7日(月) 午前10時～午後6時30分(最終日は午後4時まで)
◆会 場 志澤デパート7階催事場
◆入場は無料、粗品進ぜん
◆問い合わせ 市民生活課 ☎0465-(23)1398

モノがあふれる時代、私たちは本当に満たされているのでしょうか。

毎日の暮らしを振り返っていただき、私たち一人ひとりが、過去のくらしの中から何かを学び、明日のくらしを考える場として消費生活展を開催します。

小田原競輪

9月 開催に伴う周辺道路総合交通規制日

3日(木)
4日(金)
5日(土)
6日(日)
7日(月)
8日(火)

サラリーマンの奥さんへ

年金の手続はお済みですか

国民年金制度では、ご主人が厚生年金や共済組合の加入者でその三人に扶養されている奥さん(20歳以上60歳未満)は、第3号被保険者として国民年金に加入することになっています。

第3号被保険者の保険料は、ご主人が加入している厚生年金や共済組合の制度全体で負担しますから、奥さん自身が支払う必要もありません。

ご主人の保険料から差し引かれることもありません。

第3号被保険者として加入するためには、保険加入届書に「被扶養者であることの証明」を添えて提出することが必要です。

また、第3号被保険者として加入した後、次の事由が生じた場合は、第1号被保険者の変更手続きが必要になります。

①奥さん自身が収入を得るようになり、扶養からはずれたとき。

②ご主人が退職したとき。

③ご主人が65歳になり、厚生年金や共済組合の被扶養者を喪失したとき。

④ご主人の死亡、離婚等で「被扶養者」を喪失したとき。

◆問い合わせ 保険年金課国民年金係 ☎1867

老齢福祉年金を受けとったら 国民年金証書の提出を

老齢福祉年金を受けている方、「現在81歳以上の方」は、8月末の支払い郵便局で受け取り、「国民年金証書(緑色の表紙)」を市役所・提出してください。

◆提出方法 市役所からお送りした所定用紙に「国民年金証書」と「預かり証の控え」を一緒に入れて8月31日までに郵送してください。現在81歳以上の方は、8月末の支払い郵便局で受取りとなり、次の年金の支払いから、「国民年金証書」は、提出されたご国民年金証書と、提出された10月上旬に簡易書留で返送します。

◆問い合わせ 保険年金課国民年金係 ☎31-1870

記事の中の☎印の番号は、くらしのテレフォンガイドのサービス番号です。☎33-1266に電話をかけて、この番号をダイヤルすると案内を聞くことができます。休日や夜間でも利用できます。

マイタウンレポート(13)

広報レポーター　河合美枝

「ゴミ」朝の海岸探訪

朝の浜は、天候に関わらず、今日も素晴らしい生命をいっぱいの光を輝かせてくれる。

しかし最近では、小田原の浜もゴミに囲まれ、朝の爽快さが、ちょっぴりブルーになってしまう。

ゴミ、ゴミ、ゴミ。

ゴミ、ゴミ、ゴミ。

ゴミ、ゴミ、ゴミ

学校週5日制の実施にあたって

いよいよ二学期から、毎月の第二土曜を休みとする学校週5日制が実施されます。

学校週5日制は、単に土曜日を休みとするという学校教育上の問題ではなく、学校、家庭及び地域社会の教育の在り方全体を見直し、子どもたちの望ましい人間形成を作ることを意図したものです。

そのためには、学校、家庭及び地域社会の人たちが学校週5日制の趣旨を十分に理解し、それぞれの立場から積極的な取り組みをすることが期待されています。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

子どもたちは今 望ましい人間形成を

今日の我が国においては、経済的に豊かな社会が形成されるとともに、情報化、国際化、価値観の多様化、核家族化、高齢化などが著しく減少し、受験戦争、自然体験、社会体験、生活体験の不足などが指摘されています。

このような社会の変化の中で子どもたちが生きていくために、現在及び将来を主体的に生きていくことできる資質や能力を育成する必要があります。

そこで、これらの現状を改め、学校、家庭及び地域社会は、その有機能を十分発揮し、子どもたちの望ましい人間形成を図る必要があります。

しかし、近年における家庭や地域社会の教育力に対する考え方も見ますと、遊び、自然体験、社会体験、生活体験の不足などが指摘され、受験戦争の過熱化や学校教育への過度の依存といった傾向がうかがわれます。

学校週5日制 基本的な考え方

学校週5日制は、子どもたちが学校以外のゆとりをもった中で、豊かな自然体験、社会体験、生活体験を通して人間形成の基礎を培い、豊かな自己実現を図ること、様々な体験を通して生き方を学んだり、人間性を高めたりすることが望まれています。

そこで家庭では、学校生活のことや学校のことを語り合ったり、家の仕事を一緒にしたりして、親子のコミュニケーションを深めて、家を温かくしていく場とすることが大切です。

また地域社会においては、身近な地域のいろいろな遊びや行事、子どもたちの興味・関心に応じたサークル活動やボランティア活動なども、子どもたちにとって意義のある社会体験となります。

こうした地域や周囲のいろいろなふれあいを通して、家庭や地域の一員として役割を自覚し、好ましい人間関係や豊かな社会性の発達が望まれます。大人は子どもたちの成長を援助し、温かい目で見守っていくように心がけたいものです。

そこで市教育委員会では、子どもたちの教育を学校外における活動が、層活性化するように、社会教育施設などの積極的な対応の在り方について、現在検討を加えているところです。学校教育課指導係☎3684

学校での対応

各学校は、新学習指導要領に指すべき観点に立って、教育課程を編成・実施するとともに、指導内容の改善や指導方法の工夫をするなど学習指導の一層の充実を図っていきます。また、基礎的・基本的な内容を指導するために必要とされる授業数の確保や、子どもたちの学習のリズム、集中力などを考慮して、学習内容を見直すなどの工夫をします。

さらに、学力を早く知識及び技能の量としてとらえるのではなく、その後の学習や生活に必要な、生きて働く資質や能力との関連でとらえ、教育水準を確保するように努めていきます。

また学校は、地域社会における学習活動の場の一つとして新たな役割を果たすことが要請されています。そこで、学校施設を子どもたちを含めた地域住民に開かれた学校づくりを目指して今後検討を加えていきます。

家庭及び地域社会への参加

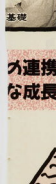
今日、家庭や地域において、子どもたちはゆとりのある生活を通して人間形成の基礎を培い、豊かな自己実現を図ること、様々な体験を通して生き方を学んだり、人間性を高めたりすることが望まれています。

そこで家庭では、学校生活のことや学校のことを語り合ったり、家の仕事を一緒にしたりして、親子のコミュニケーションを深めて、家を温かくしていく場とすることが大切です。

また地域社会においては、身近な地域のいろいろな遊びや行事、子どもたちの興味・関心に応じたサークル活動やボランティア活動なども、子どもたちにとって意義のある社会体験となります。

こうした地域や周囲のいろいろなふれあいを通して、家庭や地域の一員として役割を自覚し、好ましい人間関係や豊かな社会性の発達が望まれます。大人は子どもたちの成長を援助し、温かい目で見守っていくように心がけたいものです。

そこで市教育委員会では、子どもたちの教育を学校外における活動が、層活性化するように、社会教育施設などの積極的な対応の在り方について、現在検討を加えているところです。学校教育課指導係☎3684



学校・家庭・地域社会の連携で豊かな成長を

お知らせ

中小企業向け市の融資制度

市内の中小企業者のための融資を行っています。どうぞご利用ください。

◎中小企業小口資金
◎営業使途　運転資金
貸付限度額＝300万円以内（6カ月の据置を含む）
◎利率　5年以内　4・9％
◎申込先　商工課

◎事業所立地適正化資金
◎営業使途　工場用地購入費
◎貸付限度額＝5000万円（1年の据置を含む）
◎利率　5％
◎申込先　商工課

◎資金及び特殊融資資金
◎営業使途　運転資金
貸付限度額＝20年以内
円　返済期間＝20年以内
以内5カ月の据置を含む）
◎利率　5％
◎申込先　商工課

◎中小企業小口資金
◎営業使途　運転資金
貸付限度額＝300万円以内（6カ月の据置を含む）
◎利率　5年以内　4・9％
◎申込先　商工課

◎商店街共同施設設置資金
◎営業使途　商店街の設置する共同施設　設備資金
貸付限度額＝500万円
円　返済期間＝5年以内
◎利率　4・9％
◎申込先　商工課

◎信用保証料補助制度
融資制度と併せて信用保証料の補助制度も行っています。ご利用ください。
[対象資金]
◎市小企業小口資金
◎市中元気応援資金
◎市大型店対策特別資金
◎市事業所立地適正化資金
◎県事業振興資金
◎県特別融資資金
◎市特別融資資金

浮世絵が語る おだわら

小田原市史編さん専門委員
岩崎宗純

郷土を訪い 5

秀吉の小田原攻め

（小田原城天守閣蔵）

小田原北条氏の終焉

天正十八年（一五九〇）四月十四日、小田原は、海と山もおよそ二十万余に及ぶといわれる秀吉軍に包囲された。

天正十五年（一五八七）五月、島津氏を下し、九州平定を終えた豊臣秀吉の眼は、東の氏政・氏直に向けられた。

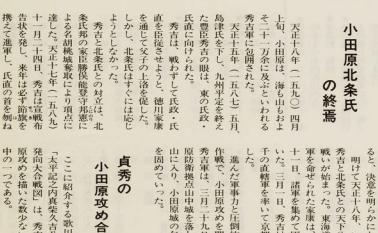
秀吉は、戦わずして氏政・氏直を従属させようと、徳川家康を通じて父子の上洛を促したが、しかし、北条氏氏政・氏直は応じようとしなかった。

秀吉は、北条氏邦の沼田領は、北条氏邦の家臣真田昌幸が、北条氏邦による名胡桃城奪取に伴い、天正十一月、十九日、秀吉は「真田昌幸沼田領の儀、北条氏に相渡すべき事」と告状を発し、北条氏は更に折紙を携えて進軍し、氏直の首を刎ねると、決意を明らかにした。

明けて天正十八年、いよいよ秀吉と北条氏との天下分け目の戦いが始まった。東海道の先鋒軍を命ぜられた家康は、一月、二十一日、諸軍を集めて軍評を開いた。二月、日、秀吉は三万二千の直轄軍を率いて京都を出陣した。進んだ軍事力と圧倒的な物量で、決定的な勝利を収めた。

ここに紹介した歌川貞秀の「太平記之内長柴久吉公和根山発向大合戦図」は、秀吉の小田原攻めを描いた数少ない浮世絵の中の一つである。

貞秀の小田原攻め合戦絵



横浜絵なかで活躍した浮世絵師貞秀作の三枚続の内の一枚。

貞秀は、幕末から明治初年に活躍した浮世絵師である。特に三枚続などの大画面の細密な描写を得意とした。

本図において右手後方に小田原城を描き、城を周囲する秀吉軍の様子を細かな描写で描き出している。縦長の構図で描いた陣内には、長人夫たちにはつぐつぐさと水俣相川出され、左手に描かれた水俣相川出した秀吉軍が見えるとい、た構図を越え、続と上田原に向かう秀吉軍が見えるとい、た構図となっている。

歌川貞秀
太平記之内長柴久吉公和根山発向大合戦図
一五枚続（三五・〇×七一五センチ）
大黒屋版続（三五・〇×七一五センチ）
落款　五雲亭貞秀書
歴元（大黒屋平吉）
改印（改年号）

北方の領土にともせ　日本の灯

試行・実践研究校のようす

十試の研究　十店四一の研究
田中小学校　千代田小学校
大井小学校　を研究
松原小学校　を研究

南中学校が昨年から引き続いて県の実践研究校となり、また、東京小学校、東小学校、小田原小学校、泉中学校、小田原高校、及び小田原養護学校、小田原高校が平成四年度から一年間、文部省の研究校として指定を受け、十月二回の土曜日を休日となった場合の対応の仕方について研究をしています。

子どもの遊び生活

学校・家庭・地域
子どもの健や

子どもの活動や社会参加

おしらせ

道路にはみ出す樹木は申せん定を

道路は私たちみんなのものです。みなさんの宅の生け垣や樹木の枝などは、道路や歩道の上に覆いかぶさったり、はみだしたりしていないでしょうか。

樹木の枝などが道路上にはみだしていると、人や自動車の通行の支障になり、交通事故などの要因にもなりかねません。

道路の維持管理は、道路環境を確保するように努力していますが、樹木の枝などはみだしていると、人や自動車の通行の支障になり、交通事故などの要因にもなりかねません。

ただいま、公共下水道を使用されている方の配管の取替えなどの修理は、改造工事となりますので、公認業者にお申し込みください。

◆問い合わせ　下水道部業務課　☎③1614

排水路の修理は施工業者へ

ご家庭のトイレや台所などの設備の詰まりなどの故障は、ご自分で直されると、かえって悪い結果になることがあります。

修理は、ご自分で直されると、かえって悪い結果になることがあります。

修理できるのは、公認業者だけです。

なお橋地区については県水道局、宮窪業所（☎0463(08)1111）へお問い合わせください。

◆問い合わせ　小田原市水道サービスセンター　☎②2822

「地域課」で共に住みよいまちづくり

小田原警察署では、今まで派出所、駐在所の警察官が所属していた外勤警察官を7月から地域課と名称を変更しました。

これは、警察官が各地域に常駐して活動を行い、地域の人々と共に安全で住みよい社会を築いていくことを目的としたものです。

今後ともご支援、ご協力をお願いします。

◆問い合わせ　小田原警察署　☎③1110㈹

伝言板

人事院・法務省で刑務官を募集

人事院・法務省では、刑務官を募集してます。

◆受験資格（1）刑務官A　昭和50年4月2日～昭和55年4月1日生まれの男子

（2）刑務官B　昭和38年4月2日～昭和50年4月1日生まれの女子

◆試験日　第1次10月11日・12日

◆申込受付　8月21日～9月3日

◆申込書の請求　横浜刑務所（小田原市南町）

◆問い合わせ　横浜刑務所（小田原市南町）

◆問い合わせ　横浜刑務所　☎0462-09

市民福祉大学講座カリキュラム日程表

日 時	会 場	講座名	講 座 内 容
9月5日(土) 午後1時30分～午後3時30分	関東学院大学小田原キャンパス	関東学院大学文学部教授 市瀬 幸平	○市民生活と高齢化社会 高齢化社会の進行に伴う市民生活の変化を予測し、これからの福祉課題を具体的に取り上げて理解を深める。
9月11日(金) 午後1時30分～午後3時30分	小田原市社会福祉センター	関東学院大学文学部教授 市瀬 幸平	○市民生活と地域社会 市民生活と地域社会の関係を現状に照して検討し、地域福祉の必要性について理解を深める。
9月18日(金) 午後1時30分～午後3時30分	小田原市社会福祉センター	関東学院大学文学部教授 市瀬 幸平	○市民生活と社会福祉 市民生活に即して保健・医療・年金・福祉文化活動の役割を説明し、福祉課題と関連させて社会福祉の動向、行政と民間の役割について理解を深める。
9月25日(金) 午後1時30分～午後3時30分	小田原市社会福祉センター	関東学院大学文学部教授 秋山 副二	○地域福祉とボランティア活動 地域福祉の推進のためまず、社会福祉の場面における市民の役割と身近にできる福祉活動の原理と方法について理解を深める。
10月3日(土) 午後1時30分～午後3時30分	関東学院大学小田原キャンパス	関東学院大学文学部教授 市瀬 幸平	○地域福祉と社会福祉協議会 地域福祉を推進するや相談としての社会福祉協議会とボランティア活動との関連について理解を深める。

参加しませんか 市民福祉大学

市社会福祉協議会では、「幕らしとボランティア活動」をテーマに、関東学院大学の協力を得て公開講座を開催します。

○開講期日 九月五日、九月十五日、九月十六日、九月十六日、九月二十六日、九月二十日

五月の行事 ◆講演会

第35回尊徳祭 郷土の偉人をたたえよう

教育委員会では、郷土の偉人二宮尊徳をしのび、その偉業をたたえるため、桜井地区自治会会場として第35回尊徳祭を開催します。多くの皆さんがご参加ください。

詳しくは尊徳記念館（☎38-3081）までお問い合わせください。

○日 時 明治、年前九時～三十分～午後三時半
○会 場 講堂
○内 容 尊徳生家前
○参加費 千円・軽食が出ます
○問 合 わ せ 小田原市桜井地区自治会 ☎0465-84-5

◆映画会（六日もやります）
○日 時 午前十時～十一時三十分、午後一時～三時三十分
○会 場 講堂
○プログラム 「二宮物語巻」

◆五日の行事
①二宮物語巻
②すくの家にはかがいる

六日の行事

◆墓前祭
○日 時 午前十時～十一時
○竹細工（竹とんぼなど）
○選 総万重遠
○会 費 千円・軽食が出ます
○問 合 わ せ 小田原市桜井地区自治会 ☎0465-84-5

◆演芸会（六日もやります）
○日 時 午後零時三十分～四時三十分
○会 場 講堂
○プログラム 吹奏楽の演奏・民芸・相撲節・正琴・琴・唄・琴・三人野沙瑠琉

◆茶 会
○日 時 午後一時三十分～三時
○会 場 宿泊室

◆手作りもちやコーナー
○日 時 午後一時～四時
○紙細工（結き達人形）
○受講資格 テーマに関心・興味をもつ市内在住方
○受講料 無料
○その他 全講義のうち四回以上出席した受講者には、修了証を交付します。
○申し込み 往復ハガキに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記して、八月二十五日（火）までに田原市社会福祉協議会（☎250-0111）へ
○問い合わせ 小田原市社会福祉協議会 ☎0465-84-5

◆尊徳アマチュア無線クラブ交信会
○日 時 九月五日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆俳句会
○日 時 十月十五日（木）
○会 場 小田原城
○内 容 俳句
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第一回尊徳マラソン大会
○日 時 九月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆俳句会
○日 時 十月十五日（木）
○会 場 小田原城
○内 容 俳句
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第十九回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十一回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十三回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第二十九回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十一回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十三回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第三十九回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十一回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十三回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第四十九回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十一回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十三回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第五十九回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十一回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十二回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十三回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十四回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十五回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十六回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十七回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊徳記念館へは小田方面行バスで尊徳記念館前下車
・小田急線小田原駅又は相模線小田原駅下車徒歩約十五分

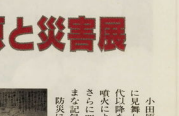
◆講演会
○日 時 十月十日（土）・六日（日）
○会 場 小田原城
○内 容 ハム無線
○参加費 無料
○問 合 わ せ 尊徳記念館 ☎0465-84-5

◆第六十八回尊徳マラソン大会
○日 時 十月十五日（日）
○集 合 午前八時半までに尊徳記念館に集合
○問 合 わ せ 常木体育振興会 長 磯崎会 ☎0465-84-5

（父通の二宮尊徳）
尊

第9回 図書館所蔵資料展
小田原と災害展

小田原は歴史上数多くの災害に見舞われた地域です。江戸時代に見舞われた地震や富士山の噴火による降砂と酒匂川の洪水、さらに明治の大海嘯（つなみ）などは、まだ記録が残されています。防災に関心が高まる今日、市民のみなさんとともに小田原を襲った過去の災害の様子を見てきたかと思い、この展示会にぜひご覧ください。



◎日時・内容・講師
三日（月）午前九時～午後四時
四日（火）午前九時～午後四時
五日（水）午前九時～午後四時
◎会　場　図書館／所蔵資料展示室
◎入場料　無料
◎また、期間中に講演（十二）回教養講座を開催します。

随想 こゆるぎ つれづれ虫 その5

佐藤勝信

炎天

真っ赤な太陽、梅雨の間に顔から噴まで、汗腺が当り前の暑さ。「炎天」だったのかと、思わず広辞苑に手が伸びてしまった。

変ってきたのは、ここ数年の夏のこと。やっぱり麦藁帽子が、涼しいうちに、仕事と、早朝、床を離れても、気がつくと、何処まで来ても、ゆっくんか。

周嶋

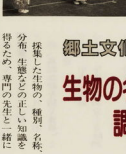
ウバタマムシ

タマムシ

舞う宝石

強い日射しが射さるタマムシは、セミ取りの少年の、小さな麦藁帽子を見下ろしながら、上空を悠然と舞っています。エノキやケヤキの木の梢を旋回して、獲物を探しているのです。九月十二日（土）午後一時三十分～三時半ごろ、「生に」で、舞う宝石を見ていました。「子供のマネ」の下の方にじっとお待ちさい。何の加減か、時折突然引き返してきます。この時がつかまえるチャンスです。朝を綺麗にしっかりつかまえ。ひくく噛みつくことはありませんから、抱きるまで、動く宝石を鑑賞してください。

タマムシは、雄も雌もほんど同じ色と形です。昔の人は、体に茶褐色とだけ伝えて、ウバタマムシだったのです。小田原には、タマムシ科の見出せる種類は、三十種以上います。



運営委員募集
成人式を自分の手で

来春成人式を迎えるみなさん、自分の手で成人式の企画、運営、講座を企画して、展示にちなんだ講演会を企画します。伴ってご参加ください。

◎日時・内容・講師
九月十二日（土）午後一時～三十分～時三十分
「小田原を彩った歴史地震」
東大寺地震研究所助教授　都司嘉宣さん
◎会　場　図書館／郷土資料室、小劇場

◎定　員　八十人
◎受講料　無料
◎申込み　八月十八日（火）から受け付けます。はがき（住所・氏名・年齢・電話番号を記入）、電話又は直接来館して申し込みください。
◎問い合わせ　図書館奉仕係
〒250 小田原市城内七一一
☎24 0556 ℻621

身心障害児 バス旅行開催

夏の一日を楽しむ

七月二十二日、平成四年度小田原市心身障害児童福祉バス旅行が開催されました。

当日は、付き添いの方を含め百五十人が、小澤市の敬助のあいさつをえりて修善寺の「紅の郷」へ向い、照りつける陽射しの中、園内を思い思いに散策しながら、夏の一日を楽しんでいました。

郷土文化館
生物の名前を調べる会

採集した生物の、種別、名称、分布、生態などの正しい知識を得るために、専門の先生と一緒に調べます。

◎定　員　八十人
◎申込み・問い合わせ　八月二十日（月）から、電話で申し込みください。
◎募集資格　昭和四十七年四月二日～四月六日生まれ（小田原市在住の方）
◎申込み・問い合わせ　八月二十三日（月）から、電話で申し込みください。
◎応募

健康普及員、決まる!!

平成四年度の健康おだわら普及員は地域ごとに次のような活動を繰り広げています。

◇減塩等増げつの試飲会と体操

わたしたち けんこうづくりのお役に立ちます。

◇健康の つどいや健康教室

◇地域の 保健センター

◇市の保健事業への協力と地域への参加の呼びかけ

教室の開催

◇地域の 保健推進

◇地域の 保健活動

◇市の保健事業への協力

◇市の保健事業への協力

◇市の保健事業への協力